



9月、10月
上映

みんなで観ましょう DVD鑑賞会

鑑賞する映画は「いつでも
元気」で紹介されたもの、
新聞の映画紹介などを参考
に事務局で選択しています。
事務局 03-5679-7130

9月17日(水)

葛西みなみ診療所5階ホール14:00~16:00 入場無料

DVD鑑賞会
特別企画

映画鑑賞後

2025原水禁世界大会報告会 &
戦争と平和を考えるつどい (飲み物・茶菓子付き)

永遠なる平和を

—原水爆の惨禍— (23分) 1954年製作

1954年3月1日、太平洋上で米国の水爆実験により日本のマグロ漁船が死の灰を浴びた。乗組員たちは急性放射能症と診断される。汚染したマグロ、放射能雨などに恐怖する人びと。しかし政府は米国の核実験に協力を表明。平和を求める人びとの3月~8月までの熱き記録。



戦争のない未来を

—第三回原水爆禁止世界大会— (34分) 1957年製作

広島・長崎の原爆から12年、被爆者は死の恐怖に怯え、太平洋上では核実験が続いていた。原水爆への怒りは国民的な署名活動と募金運動となり、第3回原水爆禁止世界大会が大きくなりとなって準備されて行く。8月の11日間、東京で開催される世界大会は全国各地から、世界26ヶ国から集まり、核も戦争もない世界をと訴える。



10月15日(水)

葛西みなみ診療所5階ホール

14:00~ 入場無料

お兄ちゃんのハナビ (119分)



2010年製作 監督：国本雅広
高良健吾／谷村美月／宮崎美子／大杉漣他

ストーリー 5年前、須藤一家は病弱な長女・華の療養のために新潟県小千谷市片貝町に引っ越してきた。毎年世界一の花火が打ち上げられる「片貝まつり」の日に半年間の入院生活を終えた華は、兄の太郎が部屋に引きこもっていることを聞かされる。華は花火大会を主催する成人会に兄を参加させようと、無理やり太郎を外に連れ出すことにする。

解説 雪国の小さな町を舞台に、引きこもりの兄と余命わずかな妹の実話を映画化。妹から生きる勇気をもらい、引きこもりから再生する兄を高良健吾、白血病と闘う妹役を谷村美月が演じる。谷村美月が、頭髪を丸刈りにして撮影に臨んだことも話題に。実力派二人の熱演と、涙なくしては観られないクライマックスが感動を呼ぶ。